

10/25・26

第10回ふくいビジネス商談会

担当
経営支援・人材育成課



参加企業 / 218 社
会場 / 福井県中小企業産業大学校

福井・石川・富山の商工会議所・商工会が連携して行う商談会を北陸技術交流テクノフェアの会期にあわせ開催。エントリー企業の双方が同意した時に商談機会を設ける「完全事前調整型」として実施した。2日間で合計402件の商談が行われ、約86%の参加者から当商談会に満足したとの声があった。

10/29

国際ビジネス委員会

担当
地域事業課



参加者 / 22 名
講師 / 金沢星稜大学 教授 宋涛 氏

「米中貿易戦争で中国経済が崩壊するのか」をテーマに、講師の宋氏より貿易摩擦による中国経済への影響と中国政府の対応方針について解説された。委員企業においては「米中貿易摩擦に伴うビジネスへの直接的な影響はないが不安定な国際情勢を警戒する」といった声が多く聞かれた。

10/29

飲食業繁盛店開業塾

担当
金融・税務相談課



参加者 / 22 名
講師 / ㈱ワイエス・トレーディング
代表取締役 河野 祐治 氏

これから飲食業での開業を目指す方や飲食業を始めて間もない方を対象に、繁盛店を目指すためのセミナーを開催。飲食業は顧客離れが最も高い業種であり、リピートの仕組み作りが重要と説明。また、売上に占める原価・人件費・家賃の数字を常に把握することが不可欠であると強調した。

11/6

観光産業・文化委員会

担当
地域事業課



参加者 / 30 名
講師 / 西日本旅客鉄道㈱福井支店 支店長代理 笹田 修司 氏
福井市 おもてなし観光推進室

北陸新幹線福井開業を4年半後に控え、これからの観光対策を探るため、講師の笹田氏から福井県や市の観光受入状況について説明を受けた。また、福井に来た観光客の宿泊旅行調査結果の報告や、食のブランディングなど観光施策の提案が行われた。今後も地域への観光誘客策について検討を重ねる。

11/19

中小企業活性化委員会

経営支援・人材育成課
担当



参加者／36名
会場／福井商工会議所ビル 特別会議室

外国人材活用をテーマに開催され、(株)日本エー・エム・シーの山口康生社長から外国人活用の事例が発表された。その後、(株)ホスピタブルの松清一平社長から多言語に堪能な韓国人学生の採用について説明。また、委員の間で外国人雇用だけでなく、人材確保について活発な意見交換が行われた。

11/21

第6回ミニ交流会「ヨロッサ！」

会員サービス課
担当



参加者／15名
ゲストスピーカー／売上をUPするコンサルタント
代表 小林 靖昇 氏

異業種との情報交換から新たな営業手法を学び、業績アップに繋げようと幅広い年代の営業マンが参加。今回は小林氏から自身の経験に基づき、効果的に顧客数や売上を伸ばすためのポイントが説明された。その後の交流タイムでは、他の参加者の意見も聞きながら各自現状の営業活動を見直していた。

11/26

観光列車研究会

産業・地域振興課
担当



参加者／9名
講師／鉄道ライター 杉山淳一 氏

全国で人気が高い観光列車について学び、県内における導入の可能性を考えるため研究会を設置。初回は、鉄道ライターの杉山氏を講師に招き、各地の事例をもとに観光列車の条件や成功のポイントについて解説を頂いた。今後、研究会内で議論を重ね、福井に合った観光列車の構想をまとめる。

11/27

ハラスメント予防・対策講習会

経営支援・人材育成課
担当



参加者／11名
講師／橋社会保険労務士事務所
所長 橋 敏夫 氏

ハラスメントに関する知識を学び、予防・対策を行うことで、より働きやすい職場作りを目指す講習会を開催。橋氏はハラスメントとは「いじめ」であり、行き過ぎた指導をしないためにもコミュニケーションが重要と解説。参加者はチェックシート等も活用しながら、ハラスメントに対する理解を深めた。